

連絡先 自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室
 TEL 03-5253-8111 内線42353
 アドレス: <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日: 平成21年 7月 9日

リコール届出番号	2349	リコール開始日	平成21年 7月10日
届出者の氏名又は名称	日産ディーゼル工業株式会社 取締役社長 竹内 寛 問い合わせ先: お客様相談室 TEL 0120-67-2301		
不具合の部位 (部品名)	制動装置 (エアチューブ、ケーブル)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	再生制御式DPFを搭載した車両において、排気管付近に配索されたブレーキ用エアチューブ、駐車ブレーキ用ケーブル及び変速機用ケーブルが、高温になる場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、エアチューブやケーブルが溶損し、制動力の低下、駐車ブレーキの作動不良及び変速機の操作性不良となることがある。		
改善措置の内容	全車両、ブレーキ用エアチューブ、駐車ブレーキ用ケーブル、変速機用ケーブル及び排気ブレーキ用シャッターを対策品に交換する。		
不具合件数	18件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 使用者: ダイレクトメールまたは直接訪問して通知する。 ・ 自動車分解整備事業者: 日整連発行の機関紙に掲載する。 ・ 改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近にNo.2349のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ニッサン ディーゼル	PB-LK36A	コンドル	LK36A-00030 ~ LK36A-10274 平成16年 9月21日 ~ 平成18年 9月27日	33	
	PB-MK36A		MK36A-00042 ~ MK36A-14603 平成16年 5月17日 ~ 平成18年10月 2日	1,715	
	PB-MK36B		MK36B-00006 ~ MK36B-10386 平成16年 7月13日 ~ 平成18年 9月20日	171	
	(計 3型式)	(計 1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成16年 5月17日 ~ 平成18年10月 2日	(計 1,919台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。